



遠晴の丘

由利本荘市立子吉小学校学校だより 第32号 令和2年11月18日発行

<教育目標>

「ふるさとを愛し 明るい未来を切り拓く 子どもの育成」
～ かしこく ゆたかに たくましく ～

IV:振り返りと充実

前期の振り返りを生かし、後期のめあてに向かってレベルアップを図ろう。

子どもが集まる図書館

子どもたちは図書館が大好きです。毎日のように本を片手に通う子ども、休み時間に体育館を使用できない日に利用する子ども、無言で入ってきては「ワンピース」に夢中になっている子ども……。子吉小学校の子どもたちは暇を見付けては読書をする習慣が身に付いているなあと思って見えています。

毎年10月27日から11月9日（文化の日を中心にした2週間）を読書週間と定め、イベント等も企画されています。読書は、様々な未知の世界へ私達を誘ってくれ、心を豊かにしてくれます。子どもが読んでいる本について話題にしてみたり、またはそれを借りて一緒に読んでみたりすることも世界を共有できて楽しいかもしれません。

図書館前の掲示板には、おすすめの本を書いた葉っぱがたくさん貼られています。これでも読みたい物のジャンルを広げていけるとよいですね。

先週お別れした大澤姉弟は大の読書好きでした。2人が「5億年後に意外な結末」「人狼サバイバル」の本をプレゼントしてくれたので、早速コーナーを江幡先生に作ってもらいました。感謝です！人気殺到しそうです。



避難訓練(火災想定)

16日(月)に、本荘消防署の方々をお迎えし、火災を想定した避難訓練を行いました。今回は授業中に家庭科室から出火したということで、非常ベルで活動をやめ、放送にしっかり耳を傾けて整然と体育館に避難できました。子どもたちの表情は実に真剣そのもので、署員の方からもとてもよかったとお褒めの言葉をいただきました。この取り組む姿勢が最も大事だと言うことは言うまでもありません。

最後に各学年の代表から感想発表がありました。4年豊島さんは「放送を聞き、おはしも守って避難できました。乾燥していると火事が多いことがわかりました。火事が起きたら避難訓練を思い出して行動したいです。」。5年池田さんは「みんなが真剣な表情でできていて良かったです。きちんと道を確認できました。このようなことがあったら、パニックにならずに避難したいです。」、6年渡辺さんは「静かに行動できて良かったです。本当の時もこのように避難したいです。これからストーブを使うので、扱いにも気を付けていきたいです。」と内容のある発表ができ、成長を感じたところです。さすが上学年！

